

2023年7月11日

報道関係者各位

東京都千代田区神田錦町 1-6  
バリオセキュア株式会社  
代表取締役社長 稲見吉彦

## HEROZのAI技術を活用し当社ネットワークセキュリティの 運用監視サービス「AI SOC」の業務を効率化、今秋より実運用開始

バリオセキュア株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：稲見 吉彦、証券コード：4494、以下バリオセキュア)は、HEROZ 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：林 隆弘・高橋 知裕、証券コード：4382、以下 HEROZ）の AI 技術を当社のネットワークセキュリティの運用監視サービス SOC に適用した「AI SOC」を今秋より実運用する予定です。従来、手作業で行われていた運用業務を一部、自動化することで業務の効率化を図るとともに、人為的なミスを低減し、サービス品質を高める狙いがあります。

当社は、中期経営計画の方針に基づき、今後、マネージドセキュリティサービスの対象範囲を拡大していく予定です。サービスの範囲拡大やお客数に呼応して、運用監視の業務量は拡大するのが一般的な傾向にあります。

この度 VSR マネージドセキュリティサービスの中でも、ファイアウォール設定変更に AI を活用することで、設定変更作業が一部自動化され、SOC におけるマンパワー削減・コスト削減が可能となります。また、人の介在を低減させることで、サービスの品質向上が見込まれます。

今後は、VSR マネージドセキュリティサービスに関するファイアウォール以外の設定の自動化や、「AI SOC」の OEM 提供も視野に入れて HEROZ との共同プロジェクトを推進していく予定です。そして、更なる優れたセキュリティサービスの提供を目指してまいります。

サービス	VSR マネージドセキュリティサービス
概要	専用 UTM によるマネージドセキュリティサービスの提供。国内 7,500 拠点での運用実績と、24 時間 365 日対応の運用・保守サポートによるフルマネージド型サービスを月額定額費用によるサブスクリプションサービスとして実現。 ファームウェアの自動更新、無償設定変更など管理者負担の軽減と脆弱性対応を強化。
提供機能サポート	ファイアウォール/IDS・ADS/拠点間 VPN/URL フィルタ/マルチホーミング/ホットスタンバイ/ロードバランサ 等  24 時間 365 日死活監視/コールセンター/オンサイト保守/ソフトウェア更新/設定情報保存・リモート設定変更/コントロールパネル

### ■SOC (Security Operation Center) とは

企業内に配置されるセキュリティ部門・チーム。その主な業務は、各種セキュリティ装置やネットワーク機器、サーバーの監視や出力されるログの分析、サイバー攻撃を受けた場合の検知と影響範囲の特定、サイバー攻撃を阻止するためのセキュリティ対策の用意することです。

《バリオセキュア株式会社について》

バリオセキュアは、多様なセキュリティ機能を実装したセキュリティアプライアンス機器「VSR-VarioSecure Router」の製造ならびに VSR を使用したマネージドセキュリティサービスの提供と、UTM 機器「VCR-Vario Communicate Router」の販売、EDR サービス、メールセキュリティサービス、データバックアップ・転送サービスなどを行っています。また、多様なセキュリティソリューションを提供するソリューションプロバイダとして、お客様のニーズにいち早く対応し、常に先進のセキュリティ/ネットワークソリューションをご提供する企業を目指します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

**バリオセキュア株式会社管理本部 IR 担当**

所在地 : 東京都千代田区神田錦町 1-6 住友商事錦町ビル 5F  
メールアドレス : [pr@variosecure.net](mailto:pr@variosecure.net)  
コーポレートサイト : <https://www.variosecure.net/>